大田クリニックだより

令和 7年 5月 1日発行 第 274 号医療法人社団 大田内科クリニックhttp://oota-cl.com

4月はまだまだ肌寒い日が多く、春らしい日は多くはありませんでしたが、 皆さん、いかがお過ごしですか。

インフルエンザ、コロナとも、感染する方は減ってきています。この時期、例年みられるインフルエンザ B 型も今年はみられていません。ただ、コロナ陽性の方は、ときどき見られますので、コロナウイルスは消えたわけではありません。

嘔吐・下痢を伴う感染性胃腸炎の方は、4月も毎日のように受診しています。まだまだ注意が必要です。

これからは、気候も安定する時季ですので、体調管理を怠らず、いろいろな活動をしてください。

毎週木曜日の午前中の診察は、副院長 大田貴弘 が担当します

4月から、木曜日の午前中の診察は、副院長大田貴弘が担当しています。 私(院長)もおりますので、状況をみながら、処置室・点滴室の一角の診察スペースで 診察しています。9月頃まで、この体制で行います。以下、自己紹介です。

はじめまして、大田貴弘と申します。旭川出身で、2012 年に旭川医大を卒業し、沖縄での初期研修の後、川崎市立川崎病院総合診療科で内科全般の治療を、千葉大学総合診療科で症状の原因を主に対話のなかから明らかにする手法(診断推論)を中心に学びました。また診療所での外来・訪問診療、小児科、救急の研修も行いました。旭川医療センター脳神経内科で神経難病の方々のケアや物忘れ外来などに携わらせて頂いた後、国保上川医療センター副院長(北海道家庭医療学センター フェロー)として総合診療(家庭医療)の研鑽を積みました。総合診療医(家庭医)は身近な健康問題の専門家であり、疾患についてはもちろんのこと、予防や(健診や予防接種など)、生活習慣(お酒やタバコ、運動、肥満など)に関することなど幅広く対応させて頂きます。健康に関する「困りごと」を気軽にご相談頂けることを目指して、診療にあたってまいります。趣味は読書で、心の機微が丁寧に描かれたマンガが好きです(最近だと『スキップとローファー』『路傍のフジイ』など)。また「ハシビロコウ」という鳥が大好きで、日々グッズ集めに勤しんでいます。どうぞよろしくお願いします。

令和7年度 旭川市 「歯周病健診」のご案内

対象者:旭川市にお住まいの20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の方

20 歳(H16.4.2~H18.4.1 生) 30 歳(H6.4.2~H8.4.1 生) 40 歳(S59.4.2~S61.4.1 生)

50 歳(S49.4.2~S51.4.1) 60 歳(S39.4.2~S41.4.1 生) 70 歳(S29.4.2~S31.4.1 生)

内容:口腔内検査、歯周病の予防・改善のための指導

健診後、治療や精密検査が必要となる場合は別途費用がかかります。

料金:500円(70歳は無料)

実施医療機関は待合室のチラシをご覧いただくか、旭川市ホームページで ご確認ください。

歯周病が全身に及ぼす影響

歯肉の炎症が全身に多くの影響を与えることが、今までの研究で明らかになってきています。毎日の食生活を含めた生活習慣を見直し、歯周病の予防をすることが全身の生活習慣病を予防することになります。関連する主な疾患を下記に示しました。

(日本臨床歯周病学会ホームページから引用しました)



5月の予定

5月16日(金) だいいち保育園の健診のため11時30分~14時まで休診します 14時以降は通常通り診療します

5月 20日 (火) 愛豊保育園の健診のため 12 時 ~ 14 時まで休診します 14 時以降は通常通り診療します